

# 2019 年度中国・四国地区国立大学法人等技術職員研修の報告

共通機器部門 情報基盤機器管理班

松岡 大夢

## 1. はじめに

本研修は中国・四国地区国立大学法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構の技術職員相当の職にある者に対して行われた研修である。技術職員として職務遂行に必要な基礎知識や新たな分野での専門知識を習得し、自身のスキル向上を図ることを目的に参加した。

## 2. 期間・場所

期間：令和元年 8 月 28 日～30 日

場所：広島大学東広島キャンパス 学生会館およびものづくりプラザ

## 3. 参加者等

中国四国地区の国立大学及び高専の技術職員 40 名

## 4. 研修内容

8 月 28 日 講義Ⅰ 広島大学アクセシビリティセンター 山本幹雄先生

「多様な学生と合理的配慮」

講義Ⅱ 広島大学技術センター長 早川慎二郎先生

「見えないものを見る：X線を利用する分析化学」

講義Ⅲ 広島大学学長特命補佐 山本陽介先生

「広島大学技術センターの現状」

8 月 29 日 分野別実習（機械工作）

8 月 30 日 全体講義Ⅰ（ハラスメント）

広島大学ハラスメント相談室 横山美栄子先生

各校代表者発表（業務の現状等）

広島大学・呉高等専門学校・広島商船高等専門学校

## 5. まとめと感想

本研修に参加し学内・学外の技術職員がどのような業務を行い、それぞれの課題や課題解決の手段について知ることができた。分野別実習ではものづくりプラザで旋盤やボール盤などを使用した機械工作を体験した。他の技術職員の方がどのような業務に就いているのか同じ学内にいても分からないことも多いので良い機会となった。

本研修で学んだことを今後の業務に活かし、技術職員としての業務を遂行したい。